

令和6(2024)年3月21日

報道関係各位

栃 木 県
株式会社みずほ銀行

栃木県と株式会社みずほ銀行が「包括連携協定」を締結

栃木県（知事：福田富一）と株式会社みずほ銀行（頭取：加藤 勝彦、以下「みずほ銀行」）は、相互に連携を強化し、更なる地域の活性化と県民サービスの向上を図るため「包括連携協定」を締結し、本日、栃木県庁において締結式を行いましたのでお知らせします。

記

1. 背景

栃木県では、「人が育ち、地域が活きる 未来に誇れる元気な“とちぎ”」を目指し、県民、企業、行政等が一体となり、とちぎを元気にする各種事業に取り組んでいます。

みずほ銀行は、全国47都道府県に拠点を有する〈みずほ〉の強みを活かし、各地域の課題解決に向けた取り組みを企画・推進しています。

このたび、両者の協働により、更なる地域の活性化と県民サービスの向上を図るため、包括連携協定を締結することといたしました。

2. 主な協定内容

(1) 産業振興に関すること

- ・次世代産業の創出、育成の支援
- ・企業誘致、定着化の推進 など

(2) デジタル化の推進に関すること

- ・「とちぎデジタルハブ」への参加
- ・AIまたはIoTを導入する事業所割合の目標達成に貢献 など

(3) 地域貢献に関すること

- ・県ポスターの県内店舗への掲示
- ・フードバンク活動の啓発と参加 など

(4) SDGsの推進に関すること

- ・とちぎ材の利用促進によるSDGsの達成に貢献
- ・とちぎSDGs推進企業登録制度の周知 など

(5) その他、地域の活性化及び県民サービスの向上に関すること

以上